

2007年度プロセス設計発表会スケジュール

2007年7月6日(金)

京都大学桂キャンパス 9:00-16:40 電気系大講義室(A1-001)

時間	発表者	タイトル
----	-----	------

(司会：瀧健太郎先生)

9:00-9:20	1 伊藤雅浩, 岩井顕	トルエンの脱アルキル化プロセス
9:20-9:40	7 信貴洋平, 辻本昌洋, 松尾崇史	トルエンの脱アルキル化プロセス
9:40-10:00	6 村上健太郎, 津田郁久	トルエンの脱アルキル化によるベンゼンの生産
10:00-10:20	6 大塚賢太郎, 矢作拓也, 桔梗谷光生	ノルマルブタノールの生成

(休憩 10:20 - 10:40)

(司会：蘆田隆一先生)

10:40-11:00	4 喜多亮太, 三村亨生, 山口笑美	混合ブタンを原料とした ETBE 製造プロセス
11:00-11:20	3 阪上明弘, 丸岡明広	C4 留分を利用した ETBE 製造プロセス
11:20-11:40	3 阿部遙, 小西高司	プロパンの脱水素によるプロピレンの製造
11:40-12:00	5 岩谷健斗, 寺西一騎	メタノールを原料としたプロピレン合成

(昼食 12:00 - 13:20)

(司会：青木宣明先生)

13:20-13:40	4 上松義孝, 野添峻司	直接水合法によるイソプロピルアルコールの製造プロセス
13:40-14:00	8 梅井良太, 和田知也	各種バイオマスによるメタノール合成
14:00-14:20	8 川成将人, 日浦泰三	n-ブタンからの無水マレイン酸製造プロセス
14:20-14:40	9 片山光一, 山本愛	トルエンの脱アルキル化プロセス

(休憩 14:40 - 15:00)

(司会：渡邊哲先生)

15:00-15:20	1 秋田喜弘, 山森智史, 前之園亮	反応蒸留塔による酢酸ブチルの製造
15:20-15:40	2 沼口遼平, 山内隆広, 松井伸一郎	間接法による DME(dimethyl ether)の合成
15:40-16:00	2 三野泰志, 山本尚志, 堀善雄	固定化錯体触媒を用いた酢酸製造
16:00-16:20	7 木村勇太, 加納潤一	FCC ガソリンの水素化脱硫プロセス

(司会：加納学先生)

16:20-16:40	鈴木先生(東洋エンジニアリング)による講評	
-------------	-----------------------	--

* 発表時間 **14分**, 質疑応答 **5分**, 機器切替 **1分**.

* 液晶プロジェクターを使用し, スクリーンは1つだけとする.

* 各グループでパソコンを用意すること. 事前に動作確認をしておくこと.

* 他のグループの発表も必ず聞くこと. 発表会において出欠を確認します.

* レポートは回覧・製本するので, 必ずページ番号を入れること.

* レポートの表紙にはタイトルと氏名の他に, キーワードを日本語と英語でそれぞれ5個ずつ書くこと.

* レポートは表紙を貼付した封筒(角2サイズ・マチなし)に入れて, **7月13日(金)16時**までにPSE研スタッフ室(A4-122)に提出すること.